

2024  
1  
January  
Vol.94

SNSで旬な情報を  
投稿しています



# JAしまねびより



特集

2024年

も

農業の伸びしろたっぷり！

辰



可一つけた  
しまねのファーマーズ  
Shimane farmers

松本 悠太さん  
[くにびき地区本部]

JALしまね 島根おおち地区本部版

# 初春のお慶びを申し上げます

## 役員一同



代表理事組合長  
石川 寿樹

新年あけましておめでとうございませす。謹んで新春のごあいさつを申し上げます。令和6年の年頭にあたり、組合員の皆様から旧年中に賜りましたご支援、ご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行した結果、経済・社会活動はコロナ前の姿を取り戻しつつあります。JAしまねにおきましても、通常総代会や農業まつりなどの各種イベント、JA青年組織・女性組織や生産部会の総会等も通常開催となりました。一方で、コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻といった世界の混乱による物価高騰や急激な円安によって、燃油や飼料・肥料などの生産資材価格の高止まりが依然として続いており、農家経営は非常に厳しい状況となっております。

こうした中、JAしまねでは各地区本部の営農担当者が国の肥料価格高騰対策事業の申請支援を行い、申請件数

5,128件、支援金額3億1千万円を受け付けました。今後も役員総力をあげて農家支援に取り組んでまいります。

一方、事業運営につきましては、令和5年9月末決算において、計画を上回る成果を上げることができました。しかしながら、当JAの収益を支えてきた信用・共済事業部門の収益は、年々減少傾向にあります。我々JAの使命である農業振興を実践していくためには、盤石な経営基盤を確立することが重要であり、引き続き事業改革の取り組みを進めていく必要があります。

特に、営農経済事業改革では、農機事業において、昨年7月に全農とJAしまねの共同出資による「JA全農島根農機サポート株式会社」を設立し、11月1日より事業運営がスタートしました。今後は、組合員の皆様からの多様な負託に応じていくため、職員の技術向上に努め、IT・スマート農機や大型機械にも対応してまいります。

また、今年度より立ち上げた3つのプロジェクトにつきまして、鋭意取り組みを進めております。

1つ目の「しまねの有機農業・米粉生産拡大検討プロジェクト」では、国の「み

どりの食料システム戦略」に呼応し、持続可能な農業の可能性を拡げるため、これまで有機カボチャや有機米の実証に取り組みしました。今後も有機農産物の生産拡大を目指して、取り組みを進めてまいります。また、米粉振興につきましては、中山間地の水田維持を実現するため、米粉専用品種の試験栽培や製粉事業の検討にも着手しました。

2つ目の「ホームセンター連携検討プロジェクト」では、昨年11月の理事会でジュンテンドーとの連携が決定いたしました。今後は、ジュンテンドーとの協議を進め、組合員の皆様にとってのメリットを最大化できるよう努めてまいります。3つ目の「自動車燃料事業の県域会社化検討プロジェクト」では、事業の継続性と専門性の強化を目的に、県域で一体となった事業展開を進めていくため、会社化準備室を設置し、具体的な検討を進めてまいります。

結びに、組合員の皆様にとりまして、本年が実り多く、健康で明るい年となりますようお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 新年のごあいさつ

JAしまね女性部  
部長 高橋 美佐子



新年あけましておめでとうございます。

日頃より女性部の活動に対しご理解とご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、ロシアによるウクライナ侵攻や円安が進んだことで国内ではさまざまな物価が上昇し国民の生活を圧迫しています。その一方で、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、徐々にコロナ前の活気を取り戻しつつあります。

そのような中、私たち女性部の活動でも「〇年振り」という言葉が聞こえてくるようになりました。昨年7月には4年ぶりに中国四国地区JA女性組織リーダー研修会を、12月には5年ぶりにJAしまね女性大会を実開催することができました。これまでWEBでの開催を余儀なくされていましたが、こうして再び部員たちと顔を合わせて対話ができることの喜びを実感しました。

また、コロナ禍で困窮する学生や子どもたちを支援する目的で始めた“米一握り運動”も4回目を迎えました。今年度は2回に分けて行い、現在1回目が終了しました。JAしまねや鳥根県農協青年組織協議会にもご協力をいただきながら、県内の子ども食堂・フードバンク事業者などに多くのお米を寄贈することができました。この運動にご協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。

最後になりましたが、今年はこれまでの取り組みも大切にしながら、新しい時代の女性組織活動の実践を進め、ますます活力あるJA女性部ならではの活動を目指してまいります。今年も私たち女性部に変わらぬご指導、ご協力をお願いすると共に皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のごあいさつ

鳥根県農協青年組織協議会  
会長 古川 敬



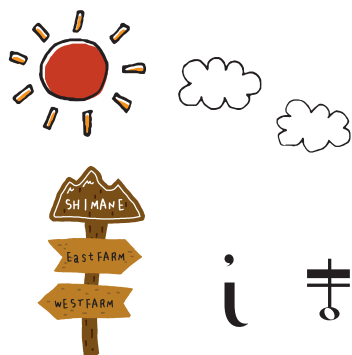
新年あけましておめでとうございます。

日頃より鳥根県農協青年組織協議会（以下、県青協）ならびに鳥根県内盟友の活動において、ご理解とご支援・ご協力頂いていることに対し厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、不安定な世界情勢が続き日本経済は深刻な影響を受け、多くの食料品や生活用品が値上がりいたしました。農業現場においても生産資材や飼料、燃料の高騰や農畜産物の需給ギャップ拡大が経営を圧迫してきております。

このような中、新型コロナウイルス感染症が5類に移行され「活動を活発に！」とも思いましたが、体力を消耗しているのは県青協も同じでした。各地区での活動も自粛や縮小傾向の流れは残っていましたが、それでも「各単組の総会への参加」、「鳥根県JA青年大会の開催」、「全国大会や中国・四国JA青年大会と研修視察への参加」、「鳥根県農林水産部・JAしまね・隠岐どうぜん若手畜産農家・鳥根県商工会青年部連合会との意見交換会の開催」、「国会議員への要請」など、WEBやLINE、SNSも活用しながら県青協として活動してまいりました。これからも農業青年の繋がりを基に、食や農業の大切さ・大変さ・魅力を発信していけるように幅広く意見協力を求め、農業振興や地域振興に繋げていきたいと考え、竜頭蛇尾にならぬよう県青協一丸となって取り組んでまいります。

最後になりますが、盟友の皆様と関係各位の皆様のさらなるご発展とご健勝を祈念申し上げますと共に、実り多き年でありますことをご祈願いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。



# つけた しまものファーマーズ

Shimane farmers



歴史ある八束町の牡丹栽培

## まつもと ゆうた 松本 悠太さん(35歳)

今月はくにびき地区本部。松江市八束町で牡丹(ぼたん)の栽培・販売・普及に取り組む松本悠太さんにお話を伺いました。

### 伝統が途絶える危機感からの決意

島根県と鳥取県にまたがる汽水湖・中海に浮かぶ大根島。ここでは、生産量日本一を誇る牡丹の栽培が盛んです。島内の牡丹栽培は約300年前から始まったとされ、今も数力所の牡丹園が存在しています。

その中の牡丹園のひとつ「松本農園」で、すべての業務に携わる松本さん。20代前半の頃にデザインを学んだ後、地元会社に就職し、社内のあらゆる制作物のデザインをする仕事をしていました。

転職が訪れたのは、当時付き合っていた奥さんの実家へ挨拶に行った時。それまで家業のことは聞いていませんでしたが、松本さんは「服のボタンの工場かな？」と勘違いしていたほど牡丹について知らなかったそう。初めて花であることを知り、さらにお義父さんの「大根島の牡丹栽培は、高齢化によって衰退の一途を辿っている。後継者もおらず、このままでは日本一どころか、生産を続けることも難しい」という言葉に衝撃を受けたと言います。「長年の伝統が途絶える危機感を覚えた」と当時を振り返る松本さん。

その時働いていた会社も、自分たちで生産し、商品を生み出し、販売していく6次産業に取り組んでいたこともあり、今までの知識が何か役に立つかもしれないと、徐々に自分が受け継ぐ決意に変わっていききました。平成23年の結婚を機に大根島へ移住し、1年間の研修を経て、平成25年に松本農園の跡取りとして就農しました。

### 5年の歳月をかけて育てあげる牡丹

通常、春が見頃ですが、お正月に飾ると縁起が良いとされる牡丹。そのため、ちょうどお正月に花が

咲くよう、冷蔵庫などで寝かせておく抑制栽培を行い、年末に合わせ最も良い状態にする技術が必要とされます。また、牡丹は花を鑑賞できるようなるまで最短でも5年ほどかかり、非常に長い年月をかけて育てられています。

まずは芍薬の台木を2年かけて育て、3年目にその木と牡丹の穂(芽)の接ぎ木を行います。こうすることで、芍薬の力を借りて成長速度を何年も早めることができるそう。そして、さらに2年かけてやっと成木に成長します。松本さんは、「最初は理解するのが難しかったけど、5年の成長サイクルを一通り経験した時によやくコツがつかめてきた」と話しました。

それほど手間暇かけて作られる牡丹ですが、一輪の花を綺麗に鑑賞できるのは約3日間だけ。しかし、その一瞬の華やかな姿は、花火のようにインパクトが強く、ずっと人々の脳裏に記憶として残り続けます。そんな牡丹に魅了されたファンが全国に多くい



牡丹の接ぎ木苗を定植する松本さん



1年で一番忙しいのは年末の時期。お正月に綺麗な花を咲かせるため、気温などを確認しながら出荷作業を行います。

ます。「最初はお客さんに質問されても、答えられなかったんです。悔しさから猛勉強しました」と語る松本さん。今では、誰にも負けなくらい牡丹の知識を積み上げています。

## 感性と技術を活かしながら 情報発信を

松本さんが牡丹の栽培を始めてから身を持って感じたのは、牡丹に関する情報が圧倒的に少ないことだそう。どんな品種があつて、どういう育て方や管理をしたらいいのかわからないというお客さんも多いのだそう。その要望に応えたいと、ホームページをはじめ、インスタグラムやfacebookなどで情報を発信し続けています。それには、「花が美しく咲く3日間に至るまでの、牡丹のストーリーも知ってほしい」という思いも込められています。前職で培った技術を活かしながら、誰が見てもわかりやすい発信を心がけています。



362種が掲載されているデータベース本「牡丹名鑑」の制作にも参加。表紙は松本さんがデザイン。

## 体が資本の仕事だからこそ、 子どもと運動で体力作り

牡丹に携わるようになってから、頭の中は常に牡丹のことについてばいだという松本さん。プライベートでは2児の父として、休みがほとんどない中でも、作業の合間に子どもたちと関わる時間を大切にしています。近所の公園でサッカーをしたり、最近では親子でバドミントンクラブに加入したりして週1回汗を流しているそう。

## 県花をもっと多くの人に 喜んでもらいたい

島根県の県花として位置付けられている牡丹ですが、特に若い人たちにはあまり知られておらず、生産自体も徐々に衰退しています。松本さんは「もっとたくさんの人に見てもらいたい、喜んでもらいたい」と話しました。

最近では、JAと松江大根島牡丹協議会が行う「花育活動」に参加。先日は金沢と京都の小学校を訪問し、自分で作った紙芝居でわかりやすく紹介した後、児童たちと一緒に苗を植えたそう。こうして、周りの人たちとも協力し、全国への発信も積極的に取り組んでいます。今後は、新たな品種を増やし、1,000種類を



牡丹について話す松本さん

育てることが目標。その一方で、江戸時代から農家や愛好家によって伝え続けられた古典品種も大切にしたい気持ちも強い松本さん。「やはり昔の品種は、今の牡丹にはない良さがあるんです」とあらゆる所から古い品種を収集し、種を守り続けています。

長い年月をかけ、たくさんの方の手が加わることで、心を揺さぶるような情景を生み出す牡丹の花。春にはたくさんの方々が咲き誇る牡丹園を楽しんでもらいたいと、松本さんは日々邁進し続けています。



松江大根島牡丹協議会の一員として「花育活動」にも積極的に参加し牡丹の魅力子どもたちへ伝えていきます。

## 松江八束大根島牡丹

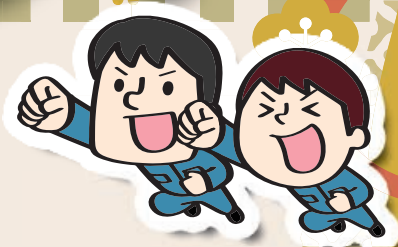
島根県の県花にもなっている牡丹。八束町での牡丹生産の歴史は約300年と古く、1955年頃には新しい栽培技術が導入され生産量が増えました。現在、大根島では年間約250種類、150万本を生産しています。大輪で色鮮やかな花は国内にとどまらず台湾など海外でも人気を集め、島根県が誇る代表的な花となっています。



プチっと  
情報!

辰

# しろたっぷり!



功」する年とも言われているそう！  
続く中、龍が空を昇るように力強く困難を乗り越え、目標に向かって突き  
(辰) ぷりにお話しいただきます！

## 雲南市大東町 雲南地区本部

藤原 潤さん(37)

主に綿花を栽培しています。周年出荷ができる栽培体系をとるために、昨年から綿花の他にカリフラワーなど3品目の野菜栽培を始めました。全ての品目が栽培期間中、農薬・化学肥料不使用です。今後は有機JAS認証取得を目指します。



## 隠岐の島町 隠岐地区本部

村上 淳一さん(42)

現在、島の香り隠岐藻塩米を生産しています。今年目標は、味や品質面では決して他に引けを取らない島の香り隠岐藻塩米を皆さんに知っていただき全国区のブランドにすること。さらには海外の方にも食べていただいで、輸出にもつながっていきたくです。



## 斐川町 斐川地区本部

農事組合法人かわひがし  
(井上富雄組合長)

米や麦、大豆の土地利用型作物を中心に、キャベツやサツマイモ、枝豆、たまねぎ苗など5品目の園芸作物にも力を入れています。所得の向上と水田園芸の振興につなげるため、今年産の収穫を目指し、たまねぎの生産にも挑戦を始めました。



## 大田市山口町 石見銀山地区本部

大國 裕紀さん(32)

祖父母の後継者として就農して7年。耕畜連携による稲わら利用促進に取り組みながら、繁殖和牛を25頭飼育しています。現在、家畜人工受精師資格の有効活用を目指して勉強中です。牧草地を拡充、増頭して、肥育にも挑戦したいです。



## 益田市遠田町 西いわみ地区本部

可部 泰成さん(24)

2020年に島根県立農林大学校を卒業後、益田市内の施設農家での研修期間を経て、昨年の春から同市内の遊休ハウス4棟を借り受け、メロンとトマトの生産を始めました。学ぶことが多く不安はありますが、部会の先輩に教わりながら技術を身につけ安定経営を目指したいです。



# 2024年も

# 農業の伸び

新年あけましておめでとうございます。

2024年は辰年🐉古くから縁起が良いとされている辰(龍)にちなんで「上昇」や「成  
そんな2024年第1号の特集では、生産資材価格の高止まりなど厳しい状況が  
進む農業者の皆さんをご紹介します😊将来の目標や頑張っていることなど伸びしろたっ

松江市八幡町  
くにびき地区本部

渡部 卓也さん(46)

2022年1月に独立し、イチゴ農園を経営しています。よりおいしいイチゴを目指して、本来の甘味、酸味、香りが出せるよう、愛情たっぷりに育てています。「あそこに行けばおいしいイチゴがある」と思っていただけのようなイチゴを、末永く作っていきたいです。



安来市伯太町  
やすぎ地区本部

長野 倫樹さん(28)

寺田農園で高品質な牛乳を生産し、地域の方々や学校給食の安心安全な健康と食文化を支えるため、日々頑張っています。厳しい酪農情勢ですが、次の世代に繋げていけるよう、さまざまな取り組みを通して、持続可能な酪農家を目指します。



西ノ島町  
隠岐どうぜん地区本部

道前遼太郎さん(27)

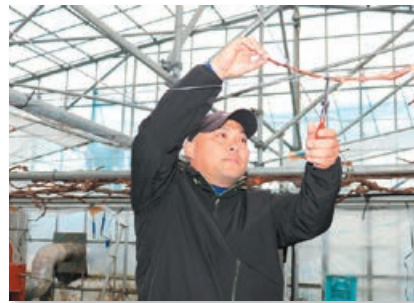
東京農大卒業後、アメリカへの留学、鹿児島での農家研修を経て2023年7月に西ノ島町に帰郷しました。現在は家族で繁殖牛を約110頭飼育しています。学んできたことや同町の放牧を最大限活用しながら、500頭規模に拡大する夢を持って、頑張ります。



出雲市大社町  
出雲地区本部

谷口 太一さん(39)

ぶどう農家として新規就農を目指し、現在は研修を受けています。自分が栽培した作物で食べた人を感動させたいという想いから、勤めていた会社を辞めて就農を決意しました。今年は就農に向けて研修最後の一年。自信を確信に変える年にしたいです。



美郷町  
島根おおち地区本部

木村 陸さん(20)

島根県立農林大学校を卒業後、地元に戻り昨年の春から就農しています。これから失敗もしながら経験を積んで、経営の安定を図りたいです。そのため、今栽培しているミニトマトの収量アップを目指して、日々全力投球で頑張ります。



浜田市吉地町  
いわみ中央地区本部

吉岡 健児さん(31)

岡山県で2年間、椎茸農家のもとでの修業を経てUターンしたのち、2023年に就農しました。僕には「伸びしろ」しかありません。生産者は減少していますが、産地復活に向けて微力ながら頑張っていきたいです。バモス！



topics  
1

### 島根県協同組合連絡協議会学習交流会を開催



島根県内の協同組合5団体で構成する島根県協同組合連絡協議会は12月11日、松江市の島根県林業会館で令和5年度島根県協同組合連絡協議会学習交流会を開きました。構成団体の役職員ら41人が参加。県内外の事例などから、人口減少が続く地域の課題に対して協同組合間の連携で何ができるか探りました。

当日は、地域連携について研究する島根県立大学地域政策学部准教授の田中輝美さんが『共存同栄』の未来に向けて」をテーマに講演。田中さんは浜田市金城町美又地区で「農協さん」の愛称で親しまれていた同JAいわみ中央地区本部の建物を活用し、地域の拠点づくりに取り組んでいます。講演では、外の仲間（関係人口）とのつながりが、人口減少時代における魅力的な地域・組織づくりになると話しました。

また、日本協同組合連携機構（JCA）の青木寛さんが全国の協同組合連携の取り組みの他、同機構の調査により島根県は協同組合の加入率全国1位であったことを報告しました。



興味深く講演を聞く参加者ら

調査によると...	島根県は、もっとも協同組合が利用されている県	➔	このことから「島根県は、もっとも協同組合が地域とつながっている県」と評価されました
	島根県は、もっとも色んな協同組合が利用されている県		
	島根県は、もっとも協同組合が知られている県		
	島根県は、もっとも協同組合が役に立っている県		
	島根県は、もっとも協同組合の職員が親切な県		

topics  
2

### 中国・四国地区JA青年大会に盟友2名が出場！



11月16日に広島市で「中国・四国地区JA青年大会」が開催され、県代表として「JA青年の主張」にくにびぎ青年連盟の野津喜洋さん、「JA組織活動実績発表」ではやすぎ青年連盟の佐藤明次さんが出場しました。

野津さんが発表した「委員長はつらいよ。でもやってよかった〜！」がJA青年の主張で優秀賞を受賞しました。

野津さんは、自身が9年間にくにびぎ青年連盟の委員長を務めた中で得たことを発表。人前に立つことが苦手だったが克服できたことや、大切な仲間ができたこと、経験値の向上と交友関係の広がりにつながったことを挙げ、他の人のために努めることは自身を成長させると呼びかけました。

佐藤さんは「食農でつながる持続可能な未来」をテーマにやすぎ青年連盟で取り組んでいる、「JA新入職員農業実習と女性部との連携による地元保育園児とのサツマイモ栽培体験」について発表。「なんかやろーやー」を女性部との合言葉に、より良い農業の実現や地域の発展を目指していることを伝えました。



自分の想いや青年部活動などについて発表した野津さん（写真左）と佐藤さん（写真右）

翌日の17日には3つのコースに分かれ、JA西日本営農技術センター、JA全農ひろしま和牛TMRセンター、生産者圃場などを視察しました。

topics  
3

### 令和5年度産あすっこ出荷協議会を開催



JAしまねは11月14日、出雲市斐川町の同JA営農経済本店で令和5年度産あすっこ出荷協議会を開きました。山陰を中心とした6市場の関係者やJAアグリ島根、JA担当者らが出席し、本年度産の状況や市場情勢、出荷規格、出荷方法、販売対策などについて協議しました。

「あすっこ」はブロッコリーとビタミン菜を交配させて誕生した島根県オリジナル野菜。葉や茎など全て食べることができ、苦みやクセがないため子どもにも人気があります。

市場からは「年々認知度が高まっており、スーパーや学校給食、保育園などからの需要も多いが、出荷量が少なくお客様のニーズに応えられない。産地の作付けを増やしてほしい」と要望が集中しました。

同JA本店園芸販売課の西尾一俊課長は「もっと認知度が高まるよう試食宣伝など努力を続ける。併せて、ニーズに応えるため作付け増に力を入れていきたい」と意気込みました。



**【あすっこ豆知識】**

「あすっこ」は平成15年に誕生し、平成19年度産から本格的に販売を始めました。県オリジナル野菜として戦略的に取り組むため「あすっこ」の名称は商標登録され、他県への流出・使用を防止するという知的財産保護の措置を講じています。本年度産は11月中旬から出荷が始まっています。県内各地のスーパーなどで販売していますので、ぜひ手にとって食べてみてくださいね😊❤️

[あすっこレシピ動画はこちらから▶](#)



あなたもチャレンジ！

## 家庭菜園

## 春まきキャベツ

## 品種

とう立ちしにくい晩抽性と収穫期の高温を避けられる早生性を兼ね備えた品種を選びましょう。

柔らかくジューシーな春系の「春波」（タキイ種苗）、「中早生二号」（サカタのタネ）などがおすすめです。

## 苗作り

発芽温度は、おおむね5～35度で、適温は20～25度です。その後の温度は、日中15～20度、夜間5～10度を確保します。そのため、トンネル内に温床マットなどで温床を作り、最低10度を目安に加温しますが、日中は25度以上にならないように換気をします（図1）。7.5～9cmポリポットに3、4粒まきし、本葉2枚で1本とし、本葉5、6枚の大苗に仕上げます（図2）。

## 畑の準備

畑1平方m当たり苦土石灰100g程度をまいて、よく土を耕します。畝幅70～80cm、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり堆肥1kgと化成肥料（NPK各成分10%）100gを施し、土とよく混ぜて畝を立てます（図3）。

## 育苗管理が肝心

キャベツなどのアブラナ科野菜は夏まき栽培が一般的です。しかし、低温期に種まきをする春まき栽培では、早期に花茎が伸びて収穫できないことが起きます。適切な品種を選び、苗作りでの温度管理を上手にすれば、初夏に収穫する作型を成功させることができます。

## 植え付け

時期はソメイヨシノが開花する頃（気温10度以上）に、株間40cmに植え付けます（図4）。

## 追肥

結球期まで肥効が残らないように、定植後2週間程度で株の周りに化成肥料を1株当たり10gくらいまいて、株元に土寄せします。

## 病害虫の防除

気温が上がるとアオムシ、コナガの発生が多くなるので、BT剤などで防除します。

## 収穫

球が固く締まる前に早めに収穫します（図5）。

図1 加温育苗

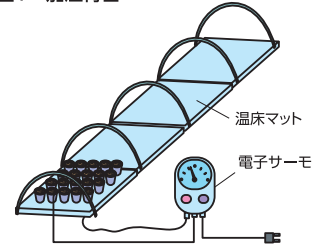


図2 苗作り

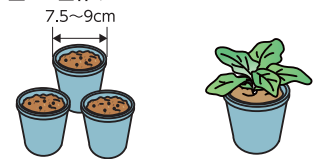


図3 畑の準備

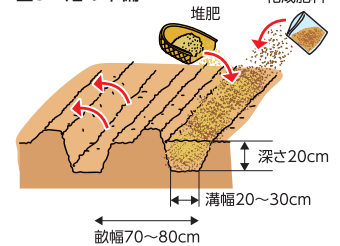


図4 植え付け

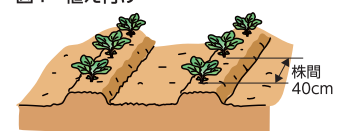


図5 収穫



栽培カレンダー（春まきキャベツ）

	1	2	3	4	5	6	7
冷涼地		●	▲	▲	▲	▲	■
中間地		●	▲	▲	▲	▲	■
暖地	●	▲	▲	▲	▲	▲	■

●種まき ●---●苗作り ▲植え付け ▲---▲生育 ■収穫

## 理事会情報（11月29日開催）

## 【協議事項】

- 令和6年産島根米生産に係る考え方について（品種別作付計画）
- 生産資材事業におけるHCCとの連携について
- 自動車燃料事業の会社化について
- 雲南地区本部の経営改革について
- 令和5年度末決算見込（第1次）について
- 中間期ディスクロージャー誌2023について
- 組合と理事との取引（契約）の承認について（都度承認分）

- 今後の役員体制について
- 総代定数のあり方にかかる 総代・組合員への説明について
- 役員視察研修の考え方について
- 確定給付企業年金規約の一部改正について
- 勤務管理システムの更新について
- 役員退職慰労金の支給について
- 新人事制度導入に向けた今後の進め方について

## 理事会情報（12月22日開催）

## 【協議事項】

- 東・中部集約米倉庫建設計画の見直しについて
- 有機多目的倉庫の新設について
- 令和5年産島根米の追加金について
- 広域施設利用玉ねぎの腐敗等による廃棄に対する生産者支援について

- 子会社等への役員の推薦及び派遣について
- 大口貸出について
- 第10回通常総代会および記念式典の開催について
- 令和6年1月からの専門委員会の委員選任について
- 島根県常例検査書（いわみ中央地区本部）の回答について

# 謹んで新春のお慶びを申し上げます



J Aしまね島根おおち地区本部  
常務理事本部長

服部 幸信

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。組合員ならびに地域の皆様には、昨年一年間、JA事業に対しご理解ご協力をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

令和5年は新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ移行となり催事などが以前の様相に戻りつつある中、感染は終息せず、後遺症に苦しむ方も多くいらつやいます。また、ロシア軍のウクライナ侵攻に始まる世界的な情勢不安、燃油・肥料・家畜飼料等の価格高騰、円安による輸入原料等の高騰と営農をはじめとするすべての経営に引き続き厳しい一年となり



J Aしまね  
理事

寺本 美貴子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。組合員や地域の皆様におかれましては、穏やかなお正月をお迎えのことと心よりお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が5類となり「withコロナ時代」における新しい工夫された活動がなされるようになりました。

JAしまね女性部は、JA女性組織3ヶ年計画である「JA女性、想いをひとつにかなえよう」の目標を掲げ「つながろう」「まもろう」「かわろう」の3つの具体的な実践に取り組んでいます。JAしまね支店



J Aしまね島根おおち地区本部  
理事

三上 博通

謹んで新年のお慶びを申し上げます。組合員の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中はJA事業各般にわたって格別のご理解ご支援を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

昨年は三年続いたコロナ禍からアフターコロナへの転換に伴い経済正常化への期待が強まる中、ウクライナやイスラエル問題などの国際情勢、合わせて円安の進行に伴う物価高騰が家計を直撃すると共に、肥料・飼料・

ました。

令和5年の水稲作は夏場から初秋にかけて近年まれに見る高温となり品質を懸念されましたが、台風や水害もなく、米の作況は西部地域で100と発表されました。しかしながら、高温による品質低下は避けられず、収穫量の減少や、1等米比率の低下など少なからず影響はありました。園芸では高温による影響を心配しましたが、生産者の皆様の適切な栽培管理により順調な出荷となりました。畜産においては、肥育センター事業の事業継承者が決定し令和6年4月1日の事業譲渡に向けて取り組みを進めています。

JAは、引き続き自己改革をすすめる、農業所得の増大・農業生産の拡大と地域社会の発展に取り組み、組合員ならびに地域の皆様の営農と生活に根ざした事業展開を行って参ります。本年も何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、幸多く豊かな実りの年でありますようご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

ふれあい活動およびJAしまね女性部の統一行動である「おもてなしプロジェクト」において管内各支店の美化活動への参加。「米一握り運動」の取り組みでは、皆様のご協力により多くの玄米をいただき、子ども食堂やフードバンクなどにお届けしています。

また、「みどりをまもる小学生作文コンクール」では県内から多くのご応募をいただき、次世代を担う子どもたちの、未来の日本農業への思い、家族で食卓を囲む喜び、ひとにぎりの白おにぎりが大好きなどの、体験を通した素直な文章の数々に感銘を受けました。今後もサステイナブルな暮らしの実現を目指し、若い方との交流、仲間づくりの懸け橋になりたいと思います。結びになりますが、皆様にとりまして希望に満ちた輝かしい一年になりますよう心よりご祈念申し上げます。頭のご挨拶といたします。

燃料など農業用諸資材も高騰し、農業経営を圧迫しています。国内外の情勢が一日も早く平和と安定を取り戻すことを望んでいます。

JA事業運営におきましては、長引く超低金利政策により、信用、共済事業の収益は減少を余儀なくされており、厳しい状況となっております。こうしたことから、七支店維持を基本にして四支店を効率化店舗として昼休み休業や窓口業務の三時閉店など皆様にはご不便をおかけしておりますが取り組んだところで、引き続き地区本部機能や支店機能の継続を前提として地域になくならない組織であり続けられるよう今後とも自己改革をすすめてまいりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、幸多く豊穰の年でありますようご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

## 島根県農業協同組合 島根おおち地区本部

常務理事本部長	服部 幸信
理事	寺本 美貴子
地区本部理事	三上 博通
運営委員	品川 隆博
瑞穂	服部 真生
羽須美	竹内 真覚
石見	月山 正幸
川本	上田 康典
邑智	上田 文雄
大和	日高 靖宏
桜江	藤間 修
女性枠	小松 浩彦
青年枠	小濱 達也
島根おおち地区本部農政会議会長	崎谷 靖徳
島根おおち女性部部长	寺内 洋子
島根おおち地区本部青年連盟委員長	森脇 美也子
	鳥田 裕一
	山中 康樹
	森光 美佐子
	鵜瀬 頼秀

# 令和5年も ありがとうございました

12月20日に島根おおち7支店で  
来店感謝デーを行いました。  
支店によって様々な工夫をし、ご来店いただいたお客様に  
喜んでいただきました。



これは詐欺です！  
「送付金をATMで受け取れます」  
「子-孫がトラブルに巻き込まれた」  
「4ヶ月の30日を預かります」  
「コンビニで電子マネーを買えと指示」



令和6年も  
よろしく  
お願い致します。



## 冬季出荷野菜座談会開催

11月  
**29**  
〜  
12月  
**15**

島根おおち地区本部では、管内8会場にて冬季出荷野菜座談会を開催しました。令和5年産の島根おおち推進品目（白ねぎ、なす、ピーマン、ミニトマト、ブロッコリー、たまねぎ）を中心に、栽培上の課題を確認し、次年度に向け課題整理を行いました。

特に、近年の高温による生育障害に着目し、「根」を作ることをテーマに土壌環境改善に向けた堆肥施用と、土壌改良材の施用、専用肥料を用いた栽培による平準化と省力化、機能性液肥等を用いた生育障害対策について説明を行いました。

また、令和6年度園芸作物振興計画についても説明しました。新たに栽培に取り組まれる方や、栽培面積の拡大を検討される生産者の方は、各事業所営農指導担当者へお声がけください。



省力型収収配合(88)肥料

**BB白ネギ専用L500 (基肥)**

**BB白ネギ専用V540 (追肥)**

正味20kg

・白ネギ専用に関与された肥料です。  
・基肥用・追肥用の2回の施肥で、安定した肥効が期待できます。補助肥料として88を使用しています。

成分(%)

(基肥) **15-10-10**

(追肥) **15-4-10**

● 1箱(14kg)あたりの施肥量の目安  
【年内収穫の場合】基肥1.5kg・追肥1.5kg  
【年終収穫の場合】基肥2.0kg・追肥2.0kg

JA/JA全農

美味しい野菜を育てましょう

**パッケージ1号**

● 保証成分(%) (20kg)

**20-10-10**

(チッソ) (リン酸) (カリ)

この肥料は目目(粒状)で置きやすくっております。ピーマンやナスの生育に合わせた設計で腐敗性と緩効性を配合しております。(緩効性成分は、60、100、180日タイプを採用)また有機球状22%を含んでおります。

JA/JA全農

## 島根おおち白ネギ部会 「販売促進活動」の実施

12月  
**2**

島根おおち白ネギ部会は、広島市にあるスパーク中山店において白ねぎの販売促進を行いました。当日、広島市内はとて冷え込み、白ねぎの販売促進には絶好の天気となりました。

有井昌晃会長を中心に部会役員7名と、同行した島根県の普及指導員2名、JA職員2名が店頭で、白ねぎの天ぷらと味噌汁を提供し試食していただきました。

白ねぎの売れ行きは上々で、消費者の生の声を聞くことが出来ました。消費者からは、「毎年、待っている」「きれいで、柔らかくて、甘くて、とても美味しい」と絶賛の声をいただきました。

生産者からは「評価をいただけるのとやる気が出る」「引き続き良品質な白ねぎの出荷を行います」と生産意欲の向上に繋がりました。





## 石見高原ハーブ米きぬむすめ 東京にて「販売促進活動」の実施

島根おち地区本部では、管内の生産者とJA職員が東京都にある株式会社スズノブの店舗前にて「石見高原ハーブ米きぬむすめ」の販売促進を昨年2月に続き行いました。会場では「石見高原ハーブ米きぬむすめ」の試食によるPR販売と併せて、島根おち特産物の白ねぎと椎茸の販売も展開しました。

12月  
**8**

12月  
**9**

店頭では多くのお客様に興味を持っていただき「石見高原ハーブ米は、周りでもとても評判がいい!」「珍しい名前のお米だね、買ってみたい」と嬉しい言葉が多くありました。

※株式会社スズノブ：五ツ星お米マイスターが経営する「こだわり米専門店」

島根おち地区本部では「石見高原ハーブ米」公式SNS「FacebookとInstagram」を運営し、産地情報の発信をしています。皆様もぜひ産地を知っていただき、「いいね!」とフォローをよろしくお願いします



▲Facebook



▲Instagram

## GAP推進研修会 (普通救命講習)

12月  
**19**

12月  
**20**

島根県川本合同庁舎でGAP推進研修会が開催され、石見高原ハーブ米きぬむすめの栽培に取り組む方、これから取り組まれる方17名が参加され、普通救命講習を受講されました。「美味しまねゴールド認証」の取得・継続にあたり、労務管理・商品管理の責任者は、「その所掌業務に関する知識の向上に取り組むことが必須」と定められており、今回この普通救命講習を受講することで、知識や技術の習得が図られ、「万が一」に備える事ができます。講習では、DVDを用いた基礎学習や、救命措置(胸骨圧迫・AED)の指導を受けました。

営農部では、今回受講できなかった方を対象とした普通救命講習会の開催を今後も計画してまいります。

## 島根おち管内 肉用牛研修会の開催

12月  
**8**

島根おち肉用牛改良組合協議会と邑智郡農林業振興協議会は、邑南町の矢上交流センターにて島根おち管内肉用牛研修会を開催し、和牛生産者ならびに関係機関より約50人が参加しました。研修会では西部農林水産振興センター県央事務所邑智農業部の土江博職員が「繁殖牛の妊娠期間は長くなったのでしょうか?」という演題で、母牛の分娩期間中に注意する点について講演をされました。また、JAしまね営農経済本店畜産部の石飛修職員からは、子牛市場の運営についての状況説明がされ、参加した和牛生産者は「今後の飼養管理に役立つ貴重な研修会であった」と話されました。



## 口羽店舗 再オープン

12月  
8

口羽地域で唯一の食料品店として運営してきたJA口羽店舗は、諸事情により令和5年12月をもって一時閉店する予定としておりましたが、同地域の浅原資さんが「地域に食料品店がなくなるのは、ご高齢の方が困られる。地域には必要な店だ」と店舗運営に名乗り出ていただき、運営を継続することとなりました。

オープン当日には、早朝からお客様が立ち寄り「地域に店が残ってホッとした。車に乗らない私たちも安心して買い物ができる。今後も地域で盛り上げていきたい」と笑顔で話されました。浅原さんは、店舗横の旧口羽事務所も活用し「地域の『ふれあいの場』として運営していきたい」と意気込みを語られました。



## 担い手人間ドックの 取り組み

12月  
13

12月  
14

取り組みから9年目となる担い手人間ドックは、受診された担い手の方からも評価されている活動で、今年度は79名の担い手の方が受診されました。

担い手への健康管理活動は、より一層の強化が求められており、中でも担い手人間ドックはJAグループ島根が一体となり取り組み活動となっています。来年度も農閑期の受診しやすい時期に実施を予定し、担い手の皆様が健康で営農を継続できるよう支援してまいります。

また、15日には、組合員、農業に従事する方、女性部員を対象に農業者・女性部健診を実施し64名の方が受診されました。JAでは今後も充実した健診内容で多くの方に受診いただけるよう努めてまいります。



## ゆとり倶楽部の 第10回講座開催

12月  
20

ゆとり倶楽部の第10回講座は、家の光地方講師の影山和美先生をお招きし、バラの花をかたどったキャンドルを作りました。初めにキャンドルシートの色を選び、竹串を使い4つのサイズで花びらを型取って、手でちぎり先端を指先で摘み薄く延ばしていきました。残りのシートは涙型にまとも、中心に竹串を刺して小さなサイズの花びらから順に重ねバラの花を形作りました。次に、



3分の1程度を好みの色の口ウで固めておいたガラス容器にバラの花を入れ、安定するよう粒状の口ウを詰めて完成しました。並べた作品を見て、受講生からは「わあ、ケーキみたいでおいしそう!」「かわいいね!」などと感嘆の声が上がり、楽しかったと大好評でした。





# 令和5年産米の追加金について

現在の米穀情勢は昨年と比較して販売単価も上がり、販売進捗も進んでいるものの、令和5年しまね米の追加金については諸情勢を勘案し支払える情勢には至っていないと判断をいたしました。今後は早期に追加契約を締結し、共計買取後（令和6年7月）の最終精算の支払いができるよう有利販売に取り組んでまいります。

## 令和5年産米集荷状況

事業所	委託数量 (袋)	集荷実績 (袋)	前年 最終集荷 数量 (袋)	集荷率 (%)	1等米比率		
					5年産 (%)	4年産 (%)	3年産 (%)
瑞穂	26,450	23,384	25,459	88.4	91.4	93.8	95.3
羽須美	8,843	8,320	8,689	94.1	89.2	76.9	90.4
石見	31,404	30,891	32,094	98.4	85.3	85.6	95.9
川本	5,035	4,232	5,056	84.1	76.7	79.2	88.4
邑智	4,589	3,906	4,578	85.1	73.4	84.9	87.4
大和	5,286	4,611	4,946	87.2	81.5	91.4	91.7
桜江	7,399	6,540	8,166	88.4	75.3	67.0	82.7
合計	89,006	81,884	88,988	92.0	85.4	85.8	93.1

品種	委託数量 (袋)	集荷実績 (袋)	品種割合 (%)	予約対比 (%)
コシヒカリ	57,624	52,483	64.1	91.1
(うちハーブ)	13,293	12,788		96.2
ハナエチゼン	1,748	1,398	1.7	80.0
きぬむすめ	18,339	17,192	21.0	93.7
(うちハーブ)	6,706	5,752		85.8
つや姫	8,487	8,278	10.1	97.5
つきあかり	1,343	1,110	1.4	82.7
その他うるち	1	88	0.1	8,800.0
うるち合計	87,542	80,549		92.0
もち	791	553	0.7	69.9
醸造用	673	782	1.0	116.2
合計	89,006	81,884	100.0	92.0



事業所	コシヒカリ				きぬむすめ				つや姫				ハナエチゼン			つきあかり		
	上	基準	2等	3等	上	基準	2等	3等	上	基準	2等	3等	1等	2等	3等	1等	2等	3等
瑞穂	88.5	2.6	8.5	0.4	91.3	1.3	7.4	0.0	93.8	0.0	1.6	4.7	100.0	0.0	0.0	56.8	43.2	0.0
羽須美	89.3	0.6	10.1	0.0	79.4	0.0	20.6	0.0	93.9	0.0	6.1	0.0	64.9	35.1	0.0	100.0	0.0	0.0
石見	83.7	0.6	15.7	0.1	96.2	0.3	3.5	0.0	90.1	0.2	9.7	0.0	84.9	9.8	5.3	26.4	73.6	0.0
川本	62.2	2.2	35.1	0.6	92.9	0.2	1.4	5.6	51.6	33.1	15.3	0.0	81.4	0.0	18.6	0.0	0.0	0.0
邑智	54.5	6.1	36.2	3.2	82.5	2.9	14.6	0.0	47.6	0.0	52.4	0.0	0.0	59.0	41.0	100.0	0.0	0.0
大和	63.1	0.0	35.6	1.2	86.0	0.0	14.0	0.0	99.6	0.0	0.4	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
桜江	50.7	0.2	49.1	0.0	88.1	0.7	11.3	0.0	62.8	0.3	36.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
合計	82.9	1.4	15.3	0.3	89.9	0.8	9.0	0.3	82.1	4.0	12.8	1.1	84.8	9.7	5.5	45.5	54.5	0.0



営



農



だ



よ



り



## 水稻土壤改良材の購入助成を行います



近年、地球温暖化の影響を受けて夏場の高温が問題となっています。

夜温を含めた極度の高温は乳白米の発生など品質低下の一因となるため稲も高温に備えた対策が必要になります。登熟期間において根の働きが弱まると養水分の吸収が低下するため、根域の確保や活性維持が必要になります。

ケイ酸は、受光体勢の改善により下位葉の光合成能力を高めることで、その枯れ上がりを抑制します。これにより下位葉からはデンプン合成基質が根へ供給され、根の活性が維持されます。

鉄は、水稻生育期間中において、稲わらの急激な分解により土壌中が還元状態となった時に発生する有害な硫化水素ガスを無害化し、根への障害を抑制します。

これらの成分を含む資材の施用は、登熟期間における水管理と相まって、根からの水分吸収を高め、葉からの蒸散を活発にさせます。その結果、葉温や穂温の上昇抑制が期待できます。

以上のようなことから、令和6年度水稻品質及び収量の向上を目的に取り組みを行います。

### 取り組み内容

**土壤改良材の購入助成（10％）を行います。**

○申請期間：令和6年6月～7月

○支払予定：令和6年11月～12月

○対象期間：令和5年9月～令和6年5月に購入し、令和6年産米の栽培に使用した下記の土壤改良材

○上限数量：各基準量／10aを上限とする

○対象商品：ミネラルG、ケイカル、サンライム（200kg／10a）、ミネリッチ、田んぼの守、ミネガード（100kg／10a）、カキテツ：（120kg／10a）、ホスピタ（40kg／10a）

※申請用紙の提出が必要となります。

※申請用紙は、申請期間中に各事業所に準備しております。





持ち帰り限定

# 袋堆肥 業績還元特別価格

ぐんぐん有機A(豚糞) 1袋当り

**100円引き**にて販売します!!

石見の発酵鶏ふん 1袋当り

**50円引き**にて販売します!!

(通常配達価格からの値引となります)

## ① おすすめ土作り肥料

限定数量 1,500袋



ぐんぐん有機A(豚糞)

チッソ	リン酸	カリ	15kg
1.7	3.8	0.7	

還元特別価格 **235円**

(通常配達価格 335円) ※消費税込み

### 特徴

- ◎肥料成分は、牛糞堆肥より高く、鶏糞よりはやや低いものが多い。
- ◎比較的分解しやすく、有機質肥料に近い肥効が期待できる。
- ◎畑地への使用量は、200~400kg/a ぐらいとし作目や作型を勘案して加減する。

## ② おすすめ土作り肥料

限定数量 1,000袋



石見の発酵鶏ふん

チッソ	リン酸	カリ	15kg
1.7	4.3	7.7	

還元特別価格 **227円**

(通常配達価格 277円) ※消費税込み

### 特徴

- ◎鶏糞堆肥に含まれる肥料成分は、牛糞堆肥に比べるとかなり高く特にリン酸が多く含まれる。
- ◎野菜畑への施用量は、45~150kg/a ぐらいとし、作目や作型を勘案して加減する。
- ◎肥料成分が多く、肥効の発現が早いので、堆肥というより化学肥料に近い使い方をします。

受付期間は令和6年2月29日(木)までです。注文書は各事業所に設置しております。引取期間は令和6年3月11日(月)から22日(金)までです。(土・日・祝日を除く) 引取は各事業所までお越しください。

# 堆肥配達・散布予約システム

令和6年 **2月1日開始** します



これまで紙媒体での申込受付をしていました「バラ堆肥(ぐんぐん有機パーク入・ぐんぐん有機A)」について、令和6年2月1日から Web による注文受付を開始します。スマホ・タブレット等で右の二次元コードより申込をしてください。



＼秋から春にかけて／



田・畑に **堆肥** を

入れるシーズンです!!

※事業所または電話での注文も受け付けます



【お問い合わせ先】

島根おおち地区本部堆肥センター  
邑智郡邑南町中野 3642-1

TEL. **0855-95-0152**



# 女性部が行く



問い合わせ先 企画総務部 ☎83-1801



## 瑞穂支部研修

瑞穂支部（住金末子部長）は、寄せ植えと営農研修を行いました。寄せ植えは「家庭に花を」という思いから毎年行っており、今回は葉牡丹、パンジー、アリッサムなど8種類の花を鉢植えしました。最初に好みの苗を選び、あれこれ配置を考えながら自由に植え付けました。続いて営農部の益田、上田理央両指導員から、にんじんのタテ割れ、ジャガイモのそうか病の原因と対策、玉ねぎの追肥時期と回数、そしてスギナ、イノシシ対策について、写真を見ながらクイズ形式で学びました。部員からは盛んに質問がされ、出題ごとに丁寧に回答がされました。最後に来年度のケイトウ栽培への取り組みについて案内があり研修を終了しました。



12月  
6



## フレミズ部会「寄せ植え」

フレミズ部会（村上ユリ会長）は、JA中野農業団地センターで寄せ植えを行いました。当日は好みの植木鉢を持ち寄り、メンバールの宮本昭枝さんが植え付けのポイントや注意事項の説明をし、思い思いにサザンクロス、ナデシコ、パンジーなど7種類の花を植え付けました。完成後はそれぞれの寄せ植えを鑑賞し「いいね!」「いいでしょ!」などとほめたり、自画自賛したりとにぎやかに過ぎました。



12月  
9

羽須美支部（森光美佐子部長）は、邑南町宇都井で行われた田舎イルミの準備のために全国から来られたボランティアスタッフに対して食事の提供をしました。メニューは、地元でとれたコシヒカリを使った炊き込みご飯、地元企業で作られた豆腐、味噌汁、自家製の漬物を提供し、食材はすべて地元で採れた物を使用しました。ボランティアスタッフの方からは「邑南町産のお米はすごくおいしい」「温かい味噌汁はホッとします」などと大変好評でした。羽須美支部では引き続き地元産の安心安全でおいしい食材を提供し、国産国産に取り組みます。

## 田舎イルミボランティアに食事提供



11月  
19

11月  
24

石見支部（寺内洋子部長）は、邑南ブロック石見事業所において恒例のポン菓子作りを行いました。この活動は米消費拡大の一環として長年取り組んでおり、希望者の白米を預かり加工し、自家消費してもらっています。作業に当たった4名は慣れた様子で「はい、次は固め。次はバラで!」などと声を掛け合いながら、固めたポン菓子、バラのポン菓子をテンポよく作り分け、この一日で二斗の白米を加工しました。

## 石見支部ポン菓子作り



12月  
9

# 和牛情報



令和5年12月子牛市場成績表

		頭数	最高価格	最低価格	平均価格
中央市場	メス	143	1,003,200	72,600	423,485
	又キ	178	906,400	185,900	536,547
	合計	321			486,179
島根おおち	メス	14	542,300	331,100	444,654
	又キ	15	711,700	290,400	556,820
	合計	29			501,903
瑞穂	メス	4	503,800	432,300	461,725
	又キ				
	合計	4			461,725
羽須美	メス				
	又キ				
	合計	0	0	0	0
石見	メス	1	421,300	421,300	421,300
	又キ	7	627,000	290,400	519,671
	合計	8			507,375
川本	メス	1	385,000	385,000	385,000
	又キ	3	628,100	503,800	584,833
	合計	4			534,875
邑智	メス	4	542,300	400,400	477,125
	又キ	4	711,700	440,000	591,525
	合計	8			534,325
大和	メス				
	又キ	1	594,000	594,000	594,000
	合計	1			594,000
桜江	メス	3	451,000	331,100	406,267
	又キ				
	合計	3			406,267

## 中央“小幅高”

本県令和5年12月の子牛市場は、中央で開設し321頭の取引があり、平均価格は雌423,485円(前回比25千円安)、去勢536,547円(前回比48千円高)、平均486,179円(13千円高)で“小幅高”の取引となりました。

上場牛については、雌では全体にばらつきが大きく発育の良い牛、悪い牛に顕著な価格差が見られました。去勢については、比較的発育の良い牛が見られました。また、発育の悪い牛についても先月は比較的高値で取引されました。最近では、毛刈り、削蹄等の飼養管理が生産者で極端な差が出ていますので今一度、上場牛は『商品』との認識で管理をお願いいたします。

枝肉相場においては、令和5年12月に入り共助会シーズンとなったことから、強気となりました。年末商戦では品質間の価格差は大きかったものの、価格は上昇しました。

### 編集後記

2020年1月15日に我が国を目に見えないウイルスの脅威が襲って早4年がたちました。その間、日本の経済は大打撃を受けてきました。畜産業界も例外ではありません。日本政府により様々な政策が取られましたが今日まで不況は続き、加えてロシアのウクライナ侵攻により飼料価格の高騰など畜産業界は厳しい状況に変わりはありません。このような厳しい状況の中で「令和6年」は畜産業界に明るい光が点り、皆様笑顔で過ごせる1年になります事をお祈り申し上げます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

### 県外移出率

雌 57.89% 去勢 43.46% 合計 49.85%

## お便り紹介



今月も皆さんからのおたよりがたくさん届いています。ありがとうございます。その他、JAに対するご意見・要望などもお寄せください。

◇島根県立農林大学校の学校生活を深掘り！興味深く読ませていただきました。島根の農業者を目指す若者たちの頑張っている姿が良く解り、とても心強く思い、いっぱい応援したい気持ちになりました！

邑智支店管内 Tさん 70代

●専門知識を学んだ若者が地元に戻り、農業に従事していただければとても嬉しいことです。地域で暖かく迎え、守りたいですね！

◇家庭菜園「菜園の土壌管理」知っていたつもりですが、聞き違った記憶で野菜を作っていました。エンドウは7年も同じ場所で作れないことを知れてとても良かったです。エンドウ大好きなので上手に考えて使っています。

瑞穂支店管内 Iさん 70代

●野菜作りは奥が深いですね。連作障害の対策は区画を区切り、特性の異なる野菜を組み合わせローテーションで栽培する輪作が効果的とありました。個人的にエンドウ豆ご飯、スナックエンドウ大好きです。おいしいエンドウ豆がたくさん収穫できれば良いですね！！

◇友人が広島県で和牛を飼っています。最近、子牛が市場で安く、飼料も高く、いつやめようかと、こぼしています。和牛情報を見ながら毎月高くなつてほしいと祈っています。

羽須美支店管内 Mさん 70代

●子牛の価格低迷、飼料価格の高騰は生産者にとって打撃が大きいことですね。大切なご友人のご心配です。早く世界情勢が落ち着くことと、牛肉の需要がもっと高まることを祈りたいです。

◇料理好きの私、いつも季節のレシピが載っていて、とても楽しみです。ミートローフ作ろうと思っています。

桜江支店管内 Kさん 60代

●料理好きの方がおられると、ご家族はいつでもおいしい料理や珍しい料理を食べることができて、お幸せですね。これからは、しまねうレシピで心わくわく、料理をお楽しみください。

2024 年は甲辰、つまり辰年です。

『甲辰』の甲の字は、十二支において最初の文字です。これは『物事のはじまり』を意味します。

辰の字は『活気が満ちる』を意味し、転じて『成長する』という意味を持っています。

ワクワク シサンウンヨウ

2024 JALしまね

昨年末より、非常にお問い合わせが増えている

『新 NISA』がついにスタートしました！

沢山の期待を背負ってはじまった新 NISA です。

千支にあやかるわけではありませんが、皆さんの資産運用がうまくいくよう、JA も精一杯サポートさせていただきます。

いつでもお気軽にご相談くださいね！

【ご相談先】

JALしまね 瑞穂支店

**(0855) 83-1803**



# 年金びより



## Q. いつからもらえるの？

令和5年度に受給権が発生する方は…

厚生年金請求→64歳男性(昭和34年度生まれの方)・62歳女性(昭和36年度生まれの方)

共済年金請求→64歳男女(昭和34年度生まれの方)

基礎年金請求→65歳男女(昭和33年度生まれの方)

※厚生・共済年金についてはお勤めが合わせて1年以上ある方です。1年未満の方は65歳からとなります。

お勤めされた期間に掛けられた厚生年金部分が、偶数月に入金されるようになります。



※初回の振込は手続きの関係上遅れることもありますが、その際はまとめて入金してもらえます。

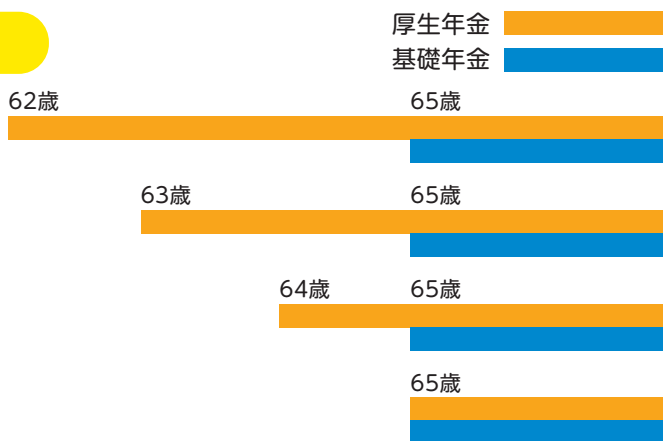
## Q. 支給は65歳からじゃないの？

男性 S30.4.2～S32.4.1生まれ  
女性 S35.4.2～S37.4.1生まれ

男性 S32.4.2～S34.4.1生まれ  
女性 S37.4.2～S39.4.1生まれ

男性 S34.4.2～S36.4.1生まれ  
女性 S39.4.2～S41.4.1生まれ

男性 S36.4.2生まれ以降  
女性 S41.4.2生まれ以降



※女性で共済年金の受給権がある方(公務員の方など)は 男性の支給開始年齢と同じになります。

上記のように基礎年金は65歳からの受給開始になっていますが、厚生年金は少しずつ受給開始年齢を下げていき、いずれは基礎・厚生どちらも65歳からの受給開始になります。

3月号は、『相談会でよくある相談内容について その2』を掲載致します。



## 2月年金相談会

石見支店 2/10(土)9:00～12:00  
羽須美支店 2/17(土)9:00～12:00

年金に関する疑問・質問は お気軽にご相談ください

JALしまね 島根おおち統括支店 金融課 TEL.0855-83-1803

## 2月の行事予定

2月5日～8日 地区別総代 連絡員会議 各地区

2月19日 女性部「わが家の味つけものコンテスト &家の光クッキングフェスタ」

2月21日 ゆとり倶楽部 講座「世界遺産を学ぶ」 場所：営農部会議室

2月の外勤日

16日(金)・19日(月)・20日(火)

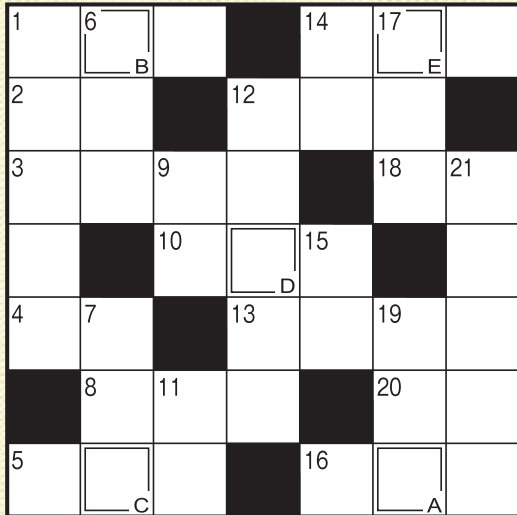
## 臨時休業のお知らせ

2月3日(土)に職員研修を行うため2月17日(土)を臨時休業とさせていただきます。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ①フキの花茎のこと
- ⑥銀世界を眺めて楽しめます
- ⑦ガイド——を片手に観光地を巡った
- ⑨安倍川にして食べようかな、磯辺巻きもいいな
- ⑪日没のことを日の——ともいいます
- ⑫雪だるまを英語（片仮名語）でいうと
- ⑭佐渡島にはこの鳥の保護施設があります
- ⑮漢字には音読みと——読みがあります
- ⑰平方根を表す記号
- ⑲魚偏に「弱」と書きます
- ⑳中国や台湾の旧暦の正月

ヨコのカギ

- ①最低気温が0度より低い日
- ②現代人は電子——に囲まれて暮らしています
- ③水筒に入れます
- ④ヒヒーン!といもなく動物
- ⑤スマホに入れたり消したりします
- ⑧ベッドが2つある部屋
- ⑩頬のこと。——ダンス
- ⑫スラロームやモーグルなどの種目があります
- ⑬人がいっぱいに入っている状態
- ⑭西アジアの国の1つ。首都はアンカラ
- ⑯空気が乾燥しているので——器をつけた
- ⑰節分の豆を——の数だけ食べた
- ⑱実がなるまでの期間が短めの品種のこと

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒696-0222 邑智郡邑南町下田所277  
J Aしまね 島根おおち地区本部 総務課 「クイズ」係  
2024年2月2日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「ハツヒノデ」



俳句の広場

最優秀賞

焼箸を一口母の口元へ

益田市 竹田 数子様

優秀賞

偕老の婦唱夫随や年の暮

出雲市 藤江 堯様

ココロと何やら楽し木の実かな

出雲市 中尾真紀子様

君ならば出来る大根引くことも

津和野町 田中とよし様

佳作

賀状書く年に一度のラブレター  
人生は片道列車秋風裡  
日のあたる小庭眺めて蜜柑むく  
簸川野を二重に巻きてしぐれ虹  
白鳥の声に振り向く男かな

出雲市 北村 功様  
出雲市 金山 陽様  
邑南町 三宅伊知枝様  
出雲市 小豆澤典子様  
松江市 岩成 薫様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」2月号 定価629円  
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



J Aしまねびより、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）2月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

**応募方法**  
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。  
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

**あて先**  
〒690-0887 松江市殿町19-1  
J Aしまね ふれあい福祉課  
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」  
F A X : 0852-67-7708  
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。



・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。



家計の負担を抑えたい方必見! JA共済

JAの自動車共済にすると

島根県で約150,000台=約4台に1台が

選ばれてます!! JAの自動車共済です!!

えっ!こんなに安くなるの!?

JAの自動車共済ならこの保障内容で  
“えっこんなに安くなるの”と驚きのご提案ができるかも!?

※車種等によっては共済掛金が安くない場合もございます。

共済掛金例 **軽自動車**

日産 **デイズ**  
自家用軽乗用車  
型式: B43W



車両保障 **130万円**の場合

車両保障なし  
月払 **1,790円** 一時払 20,070円

車両保障あり  
全損害担保 月払 **3,490円** 一時払 39,100円

共済掛金例 **普通乗用車**

トヨタ **ヴォクシー**  
自家用普通乗用車  
型式: ZRR85W



車両保障 **270万円**の場合

車両保障なし  
月払 **1,300円** 一時払 14,370円

車両保障あり  
全損害担保 月払 **3,070円** 一時払 34,200円

(保障内容・ご契約例) 個人契約/共済期間: 12か月/等級: 20等級(事故有係数適用期間0年)/運転者年齢条件: 35歳以上限定保障/記名被共済者年齢階別掛金区分: 40~49歳/車両保障: 有(車両共済金額別掲)、免責金額5万円/対人賠償: 無制限/対物賠償: 無制限(対物超過修理費用保障付)、免責金額0円/人身傷害保障: 3,000万円(被共済者限定特約: 有)/傷害定額給付保障: 1,000万円(標準型: 被共済者限定特約: 有)/弁護士費用保障特約: 有/長期優良契約割引: 有(適用1年目)/ゴールド免許用掛金/自動継続割引: 有/自賠責共済セット割引: 有/新車割引: 有(初年度登録: 令和3年4月)/※各種割引の適用には一定の条件があります。※令和5年1月現在の共済掛金です。

お見積り依頼、お問合せはこちらから  
お見積りは簡単! しかもJAなので任せて安心です!



お近くの支店・共済担当職員まで  
お気軽にお問い合わせください!

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。 23320320171



JAしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ

優待割引のお知らせ

JAしまね×洋服の青山・はるやま

店内全商品 割引後価格から更に

10%OFF!!



ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗 〈洋服の青山〉松江店・島根斐川店・出雲浜山通店・浜田店・米子本店・三次店  
〈はるやま〉松江店・島根三刀屋店・出雲店・島根大田店・浜田店・益田店・米子店・三次店

※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。 ※洋服の青山ではAOYAMAタイアップカード入会(入会無料)が必要となります。

JAしまね

お問合せ / 本店経済課

TEL : 0853-25-8912



本誌は地球環境に優しい植物油インクを使用しております。



## 白菜と豚肉のミルフィーユ&かき玉スープ



### コメント

- ・蒸し汁に溶けだしたうまみと栄養もスープにしておいしくいただけます。
- ・耐熱皿に白菜の重ねたものを乗せ、ラップを軽くかけてレンジ(600w)で12~15分加熱しても出来ます。
- ・白菜の厚みのある部分はすりこ木などで叩いておくとの熱の通りが早いです。

### アレンジ

- ・豚肉を鶏ミンチに代えたり、薄切りにしたエリンギやスライスした人参、粉チーズをプラスして挟んだりしてもOK!
- ・土鍋に重ねた白菜を詰め合わせて入れ、日本酒またはワイン100ccを注ぎ、15分蒸し煮にすると鍋料理に。

### 材料(4人分)

- ◆ミルフィーユ
  - 白菜…………… 8枚(600g)
  - 豚バラ肉…………… 250g
  - 塩こしょう…………… 少々
  - 人参…………… 1本
  - しいたけ…………… 2枚
  - ブロッコリー…………… 1/2株
  - 水…………… 200cc
- A ねぎ(みじん切り)…………… 1本(50g)
- しょうゆ・酢・砂糖…………… 各大さじ2
- ごま油…………… 小さじ2
- ◆かき玉スープ
  - 白菜蒸し汁+水…………… 600cc
  - えのきたけ…………… 1袋
  - 青梗菜(小)…………… 1株
  - 卵…………… 1個
  - 塩…………… 小さじ1弱
  - しょうゆ…………… 小さじ1

### 作り方

- ◆ミルフィーユ
  - ①豚バラ肉は半分の長さに切り、軽く塩こしょうをふる。
  - ②人参は皮をむいて、7mmの厚さの輪切りに、しいたけは半分に、ブロッコリーは小房に分ける。
  - ③白菜1枚をまな板の上に置き、その上に豚バラ肉を広げて乗せる。半分量の豚バラ肉と白菜を交互に重ねて、手で軽く押しなじませ、4等分に切る。残りも同様に重ねて切る。
  - ④フライパンに③を並べ入れ、人参、しいたけも隙間に置き、水200ccを加えてフタをして火にかける。豚バラ肉に火が通るまで10~15分間蒸す。途中でブロッコリーも加え火を通す。
  - ⑤火の通ったミルフィーユを半分に切って皿に盛り付け、混ぜ合わせたAのねぎたれをかける。
- ◆かき玉スープ
  - ①えのきたけは根元を除き、半分の長さに切る。青梗菜は2~3cmの長さに切る。
  - ②白菜の蒸し汁と水を合わせた600ccとえのきたけを鍋に入れ、火にかけ沸騰したらアクを取ってから青梗菜を加え、塩としょうゆで調味する。
  - ③溶き卵を加えて、火を通す。

### 材料(4人分)

- 大根…………… 600g(2/3本)
- A 鶏がらスープの素…………… 大さじ1
- 水…………… 1カップ(200cc)
- エビ…………… 300g
- しめじ…………… 1袋
- ブロッコリー…………… 1/2株
- 生姜…………… ひとかけ
- 塩こしょう…………… 少々
- 牛乳…………… 50cc
- 片栗粉…………… 大さじ1
- 水…………… 大さじ2
- ごま油…………… 大さじ1

### 作り方

- ①大根は皮をむいて1.5cm角に切り、耐熱皿に大根とAを入れ、ラップをしてレンジ(600w)で10分加熱する。
- ②エビは背中に切れ目を入れて、背ワタを取り洗って、水気をきる。
- ③生姜はみじん切りにし、しめじ、ブロッコリーは小房に分ける。
- ④フライパンに①の大根を汁ごと入れ火にかけ、軟らかくなるまで煮る。
- ⑤③を④のフライパンに入れ、火を通し、塩こしょうをふる。
- ⑥牛乳を加え、水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑦最後にごま油を回し入れる。

## 大根とえびの中華風ミルク炒め



### コメント

- ・大根に鶏ガラスープの素を振りかけてレンジで加熱すると、じゅくり煮込んだ『時短! 味シミシミ大根』に!

### アレンジ

- ・エビをホタテ、タラ、鶏肉、豚肉、ハム、ウインナー、ベーコン等に代えても美味しいです。
- ・大根を蕪に代えたり、太ねぎ、人参、白菜、カリフラワーなどいろいろな野菜とも組み合わせたりして楽しめます。

## 健康散歩

## 带状疱疹

JA島根厚生連

近年、带状疱疹を発症する人が増加していますが、皆さんは带状疱疹がどういったものかご存じでしょうか。

带状疱疹の原因は、水疱瘡(みずぼうそう)の原因と同じ「水痘・带状疱疹ウイルス」です。初めてこのウイルスに感染した時は、水疱瘡として発症します。1週間程度で治りますが、治癒後もウイルスは神経節(末梢神経系の神経細胞が集まっている部分)内に潜伏します。加齢や、ストレス、病気などで免疫が低下するとウイルスが再活性化し、带状疱疹を発症するといわれています。特に50歳以上は带状疱疹の好発年齢です。

带状疱疹を発症すると、身体の左右どちらかに発疹や水疱が現れ、強い痛みを伴います。神経節に潜むウイルスが神経に沿って移動し症状を引き起こしますが、神経は全身に張り巡らされているため、様々な部位に症状が現れます。最も多くみられるのは胸から背中にかけてです。



また、顔面や眼の周囲も発症しやすい部位で、全体の半数以上が上半身に発症します。带状疱疹のほとんどは、早めに医療機関に受診し治療を受ければ(発疹が出てから

72時間以内に抗ウイルス薬を使うことが望ましいとされています)完治します。しかし、带状疱疹の治療が遅れた場合は、神経自体が傷つき、皮膚症状が治まった後も長期間にわたって痛みが続くことがあります。これを带状疱疹後神経痛といい、その痛みは極めて強いです。带状疱疹後神経痛を防ぐためにも、できるだけ早く治療を始めウイルスを抑えることが重要ですが、仮に皮膚症状が治まった後も痛みが続く場合は、医師に相談しましょう。

带状疱疹の予防として50歳以上を対象とした带状疱疹ワクチンの接種(予防接種)が推奨されています。予防接種をすることで免疫が強化され、発症をある程度予防することができます。仮に発症したとしても軽症で済むという報告があります。皮膚科などで接種できる場合があるため、50歳以上の方はワクチンの接種を検討するといでしょう(予防接種の対象者等は医師にご確認ください)。また、発症予防には免疫力を低下させないことが重要です。免疫力を低下させないことは、带状疱疹に限らず、様々な病気の予防にも大切なことです。食事や睡眠をしっかり取るなど規則正しい生活を心がけ、日々の体調管理に気をつけて過ごしましょう。

